

第2節 活動

～地域防災力の要～

- 消防団は災害活動のほか、消防特別警戒や防火防災思想の啓発のための活動等を行っています。
- 前年度と比較し、出場件数は減少、警戒件数は増加しました。

1 活動状況（統計）

(1) 出場件数

平成29年度中の特別区消防団の出場件数は、1,646件でした。前年度と比較すると、67件減少しています。（図表3-2-1）

(2) 警戒件数

平成29年度中の特別区消防団の警戒件数は、16,509件でした。前年度と比較すると、291件増加しています。（図表3-2-1）

■ 図表3-2-1
平成29年度中の特別区消防団の活動状況

年	平成29年度	前年度比
出場件数	1,646件	▲67件
警戒件数	16,509件	291件

(3) 教育訓練件数

平成29年度中の特別区消防団の教育訓練件数は、24,693件で、日々訓練を重ね、災害対応力の充実強化を図り、災害に備えています。



2 活動事例

(1) 災害活動

ア 平成29年1月に2階建ての住宅から出火、2棟250㎡が焼損した火災に、消防団のポンプ車8台、団員57名が出場しました。



イ 平成29年3月に2階建ての住宅から出火、5棟192㎡が焼損した火災に、消防団のポンプ車7台、団員57名が出場しました。



ウ 平成29年6月に木造の寺院の小屋裏100㎡が焼損した火災に、消防団の団員12名が出場しました。

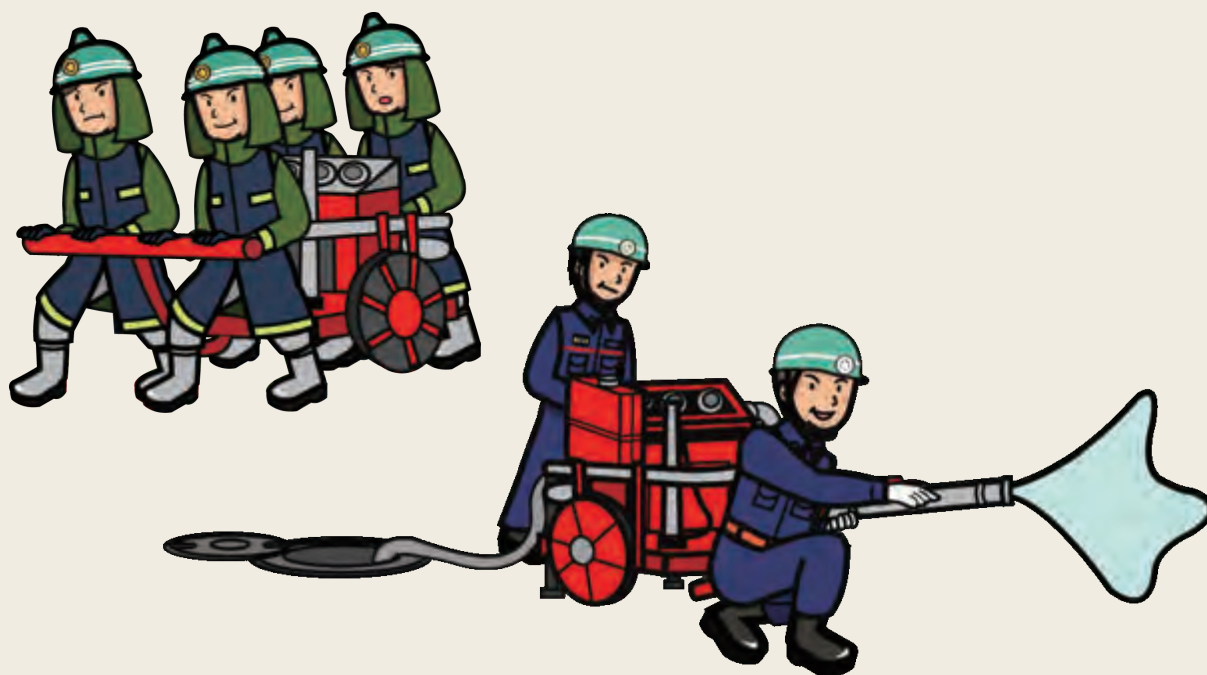


エ 平成29年8月に木造3階建ての複合用途等、4棟575㎡が焼損した火災に、消防団の可搬ポンプ積載車1台、7個分団の団員49名が出場しました。



(2) 教育訓練

ア 平成29年5月に消防署が実施した特別消火中隊消防活動効果確認において、団員17名を対象に消防署と連携した実践的な訓練を実施しました。



イ 平成29年6月に管轄区域内の中学校旧校舎において、消防署、自衛隊及び警察と連携し、資機材を活用した壁体及び窓ガラスの破壊訓練を実施しました。



(3) 消防特別警戒

プロ野球開催期間中に行われた球場並びに平成29年8月に行われた夏祭りにおいて、それぞれ消防特別警戒を実施しました。



(4) 消防演習

平成29年3月に火災予防運動に伴い消防署及び地元自治会等と消防演習を行いました。



平成29年6月に危険物安全週間に伴い管轄区域内の危険物施設において消防署及び事業所等と連携した消防演習を実施しました。



(5) 総合防災教育等

ア 平成29年5月及び6月に管轄区域内の小学校において、消防団の活動を紹介するとともに将来の地域防災の担い手を育成するため、総合防災教育を実施しました。



イ 各消防団は、各消防署及び各小学校等と協力し、「はたらく消防の写生会」に参加しています。

はたらく消防の写生会は、一人でも多くの子供たちに参加してもらい、消防の仕事を理解し、防火防災の心を育て、さらに多くの都民に防火防災思想を啓発することを目的として実施しています。



ウ 各消防団は、防火防災訓練及び各種イベント等の機会をとらえ、応急手当の普及啓発活動を行っています。

